

中里 龍生

なかざと たつお



1988年 日本大学医学部卒
1990年 川口市市民病院外科勤務
1991年 日本大学医学部医学研究科
大学院入学宇宙医学専攻
1994年 日本大学大学院海外派遣奨学金にて
米国航空宇宙局ジョンソン宇宙センター
(NASA JSC Cardio-Vascular Lab.) 留学
1995年 日本大学医学部大学院博士号取得
1995年 日本大学医学部医学研究科大学院卒業
1996年 日本大学医学部衛生学宇宙航空医学科助手
1998年 医療法人健生会藤岡外科内科クリニック勤務
2004年 日本宇宙航空環境医学会認定医取得
(認定番号0001号)



1959年 千葉県旭市生まれ。中学・高校は千葉市。
1983年 医師免許(筑波大学)、1987年 医学博士(筑波大学)。
1987年～1992年 耳鼻咽喉科専門医として
佐久総合病院、茨城県立中央病院で診療。
1993年～2019年 公募でJAXAに転職し3年間の米国留学を経て
航空宇宙医師(宇宙飛行士の産業医に相当)としてJAXA筑波宇宙センター、
NASAジョンソン宇宙センター、ロシア星の街などで
日本人飛行士の飛行前・中・後の健康管理を実施。
2019年の定年後は個人事業「筑波航研」で講演、
パイロット医学認定、献血問診に加えてJAXA-ISAS(相模原)の
月面縦孔探査UZUMEチームに所属。

嶋田 和人

しまだ かずひと



高野 誠鮮

たかの じょうせん



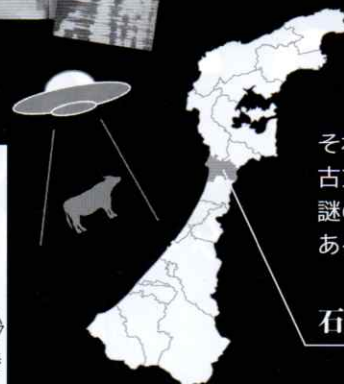
1955年 石川県羽咋市太田町生まれ
元テレビ番組の企画・構成作家、科学ライター。
日蓮宗の僧侶、金沢大学非常勤講師等、様々な経歴を持つ。
「宇宙科学博物館コスモアイル羽咋」の展示計画やNASAや
ロシアの宇宙船の入手に携わる。
限界集落であった羽咋市神子原(みこはら)地区のお米を
「神子原米」としてローマ法王に献上しブランド化に成功。
また、羽咋市での自然栽培農法の普及にも尽力する。

タイムスケジュール

12:00	開場
13:00	開演
13:10	講演① 中里 龍生 テーマ 「私が挑んだNASAでのミッション」
13:45	講演② 嶋田 和人 テーマ 「本当に宇宙に行くなら」
14:20	講演③ 高野 誠鮮 テーマ 「UFOは現代の黒船である ～コスモアイル羽咋誕生秘話～」
14:50	エンディングトーク
15:00	閉演



羽咋市がUFOの街と 呼ばれる理由



それは羽咋地方に遺る
古文書に「そうはちぼん」なる
謎の飛行物体に関する記述が
あることに端を発する。

石川県 羽咋市